

常新新聞

定部金貳圓 廣五號十二 休日曜大衆 福島縣石城郡平町長橋町三五

日刊一發行部編者人川崎文治 本社下同番地(電話六三〇番) 印刷所 常警毎日印刷所

刊夕日七十二月八

常警論壇

我國現時の人口食糧問題

十三日會講演大要 永山勇吉

然らばその障害とは何か? 産兒制限並び生活程度の極端なる壓迫と低下とに依る産兒の減少及び死亡之れである、ダーウイン氏の自然淘汰論等も之の反面を證明するものであらう。右の他にバスターケリー及びジョーシ氏等の樂觀說アルクス及びエンゲルズ氏等社會主義一派の悲觀說などあるが

之等を一々紹介して居てはなつて居る、之を歐洲諸國のそれに比べると英國に於ては一八八〇年より一九二〇年に至る間が人口増加の最も増進したる時であつて今日の我國に稍々近く五十年間に約二倍の増加を示して居る、次は一九一〇年前後に於ける獨乙人口の増加であるが、これは約一倍、三倍の増加を見て居る。即ち英獨二國に於ける人口増加の最高率期は一八八〇年より一九二〇年の間であつて丁度我國明治十三年より大正九年に至る間であつた

涼味を追ふて 海へ!!

海水着こ 登山袋

携帶用靴各種 運送に最も理想的なズツク製布團入

平町四丁目 ツルヤ商店 電話百四十番

八月二十六日より公開!!

帝國キネマ作 渡邊監督傑作

義骨小次郎 稜々 小次郎 井石 明石 主演

藤間林太郎・吉田豊作 鈴木信子・横山隆吉 共演

悲劇 人生苦 八卷 大森 勝監督作

マキノ撮影所作!! マキノ省三指揮

大捕物 紫地獄 十二卷 田宮米峰・歌川るり子主演

マキノ入社第一回努力出演 映畫

東郷久義・都賀静子主演 武蔵 修業記 七卷 三刀流の劍客がフランクと旅修業

マキノ 有聲座

秋の御仕度

流行セーブル新荷着

紡績蒲團縞

木綿蒲團縞

蒲團縞

豊富に取揃へました

平町三丁目 三井吳服店 電話三十八番

甘くて 滋養分の多い ブドーアメ

平町十五丁目 佐藤ブドーアメ店 平澤構内賣 久保田パンヤ

内科 小兒科 花柳病科 (需應院入)

平町紺屋町 藤沼醫院 電話園五〇七番

高久病院

院長 醫學士 高久 忠

副院長 新潟醫學士 赤羽 清

藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄

平町田町 電話五二三番

第十五回福引大賣出し

八月二十七日ヨリ向フ十五日間

特等...十割引 今秋ノセーブル荷揃

一等...五割引 夏物藏拂ヒ

二等...三割引 御運次第百圓ノ品

三等...一割引 毛只同様

四等等...モ割引

中野吳服店 平町三丁目 (電話六七番)

脚氣、淋毒、梅毒、神経痛の (徳島縣、當金屋の家傳の大妙藥)

退痛散 特約店 大平屋藥店 電話六四二番

總て藥劑は服用せずして其効を論ずるを得ず敢て壹週間の服用を奨め以て其實驗的證明を俟つのみ。

父牧原修儀 病氣の處療養不相叶八月二十六日午後四時五十分死去致候間此段謹告仕候

追て葬儀は來る二十八日午後一時自宅出棺 平町良善寺に於て佛式を以て執行仕候

昭和二年八月二十七日

長 女 美知子

親戚總代 牧原 修雄

友人總代 清水 廣政

名特 入價 拭手 提供

吉田屋 染工場 (電話五五八番) (振替仙台五三二八番)

徒弟入用 一三四歳位ノ者四五名

内科。外科。婦人科。小兒科。花柳病科。

磐城病院

平町田町本通り 入院隨時(電話二一四番)

同志諸君ニ謹告

來ル八月二十八日午後一時ヨリ平町聚樂館ニ於テ縣會議員候補者豫選會相開候間同志諸君多數御勸誘御出席被下度御通知ニ代へ此段謹告候也

石城政友俱樂部

民政派豫選會は 怒罵の聲で混亂

辛じて候補者を定めたが 鷲氏は固く辭退

石城民政派にては昨報の如く昨日南町クラブにて豫選會を開いたが候補者の公選説と指名説との二派に分れ「馬鹿野郎」「だまれ」等の怒罵の聲

相次いで 起り混亂

名状し難く座長席の比佐代議士も全く手を焼いた型ちで爲す所を知らず公認の形勢非なりと見て取つた鈴木孝章氏擁立派たる泉村方部の有志は勝手にせよと計り憤然色を爲し袂を連ねて退席し幾回か休議を重ね結局鷲清吉、若松美三、野崎満藏の三氏を

公認する 事に決定

したが郡南方部よりは専ら大平陸四郎氏が公認さるべく傳へられて居たに拘らず常に同氏との勢力争へから犬猿も唯ならざる姿であつた鷲清吉氏が公認されたに

炭礦地の浮動票 奮取戦を豫想する

會社關係が四千四百票

石城郡に於ける縣會議員選舉の運動は廿六日民政黨の豫算會に引續き明二十八日の政友會に於ける豫選會後に於て愈々その本舞臺に入るものと觀られてゐるが今次の選舉に 當り農勞黨

原四百名、勿來川部方面五百名 合計約四千四百名を有するので前記炭礦關係が全然一致の歩調に出で他に投票を散らさぬ時は一名の當選者を出して餘りある勘定であるが各炭礦とも夫々特殊の事情を有し各有権者が悉く同一方針により

書留便を破つて 爲替券を抜き取る

石城郡赤井村大字赤井果物行商永瀬豊三郎(三)は二十三日午後一時頃平町月見町渡邊好太郎方の留守宅に至る際同家へ書留郵便が来たので全戸不在を奇貨とし同家事務室から渡邊の認印を取り出し該郵便物を受取て歸宅し開封した事發覺し平署の取調を受けたが在中の爲替額面は四圓であつた

民政演説會 けふ平劇場で

民政黨石城部會では今二十七日午後一時から平劇場に於て政談大演説會を開き辯士は前内務次官川崎卓吉、衆議院副議長小泉又次郎、代議士中野正則、比佐昌平の諸氏にて更に二十八日には午後一時から植田町

政友豫選會 委員附託か

石城政友派は明日午後一時より聚樂館に郡内同志を糾合し豫選會を開く事になつ



野田女史の ビーズ手藝

茄子龜甲焼き

調理 鶏の挽肉は細かに叩いて置く、味噌を搗鉢に入れて、砂糖(小匙一杯)大

産馬の體力をも示す意氣込みである

野田女史の ビーズ手藝

平町藤田裁縫女學校に於ては今回地方婦人諸姉のため

飯野村が 最好適地

石城郡地方の蒟蒻栽培は飯野村を最も理想地帯として約三町歩の栽培及反別あり極めて優良なる成績を挙げ

牧原眼科醫逝去

平町前通り牧原眼科醫院院長牧原修氏は病氣中の所廿六日午後四時五十分遂に逝去し

黒焼パンをかぢり 榮養と体力の試験 長途騎乗の櫛田氏 石城郡入遠野村在郷軍人分會長櫛田彦之進氏の青森、下關間長途騎乗の計畫は着々進み氏は毎日同村後援會から贈られた同郡産の「吉磐」號の調馬にいそいそんでゐるが

この壯舉 に対する 各方面の聲援は非常なものと同郡産馬、畜産組合でも相當援助をなすべく協議中である櫛田氏がこの計畫を思ひ立つたのは一朝有事の際には在郷軍人の力によら

蒟蒻栽培に 飯野村が 最好適地 石城郡地方の蒟蒻栽培は飯野村を最も理想地帯として約三町歩の栽培及反別あり極めて優良なる成績を挙げ

中野の賣出し 平町三丁目中野呉服店にては今秋流行のセル地荷揃した爲め是れが賣り出ると同時に夏物藏拂ひを爲さんと廿七日より向ふ十五日間福引附大賣出しを開始すると